

救急集中治療医学講座

2011.6.20



＜特徴＞

- 1) 救命救急センターを凌ぐ活躍をしています！
- 2) 世界標準を超えた治療をしています！
- 3) 専属のスタッフのみで指導しています！

救命救急センターを凌ぐ活躍をしています！

1) 救急とICUの一体運営をしています！

院外発生^①の救急症例(救急部門)と院内の重症症例(ICU部門)を診ています。(通常救命救急センターで前者を、後者は別組織ICUで診ています。)

2) 救命救急センターでは対応できない多科に及ぶ最重症症例を診ています！

平成19年度のICU入室患者の13%は、救命救急センターや地域中核病院からの転送・転院症例でした。

救命救急センターを凌ぐ活躍をしています！

3) 災害派遣チーム(DMAT) を有しています！

今回の東日本大震災の医療支援
(3/12:花巻空港)にも出動しました！



4) 救命救急センターと同じ救急車搬入があります！

救急車搬入台数(平成22年度)

：滋賀医大救急部 **2,004**台(全科:2684台)

3次救急搬入患者数(平成21年度)

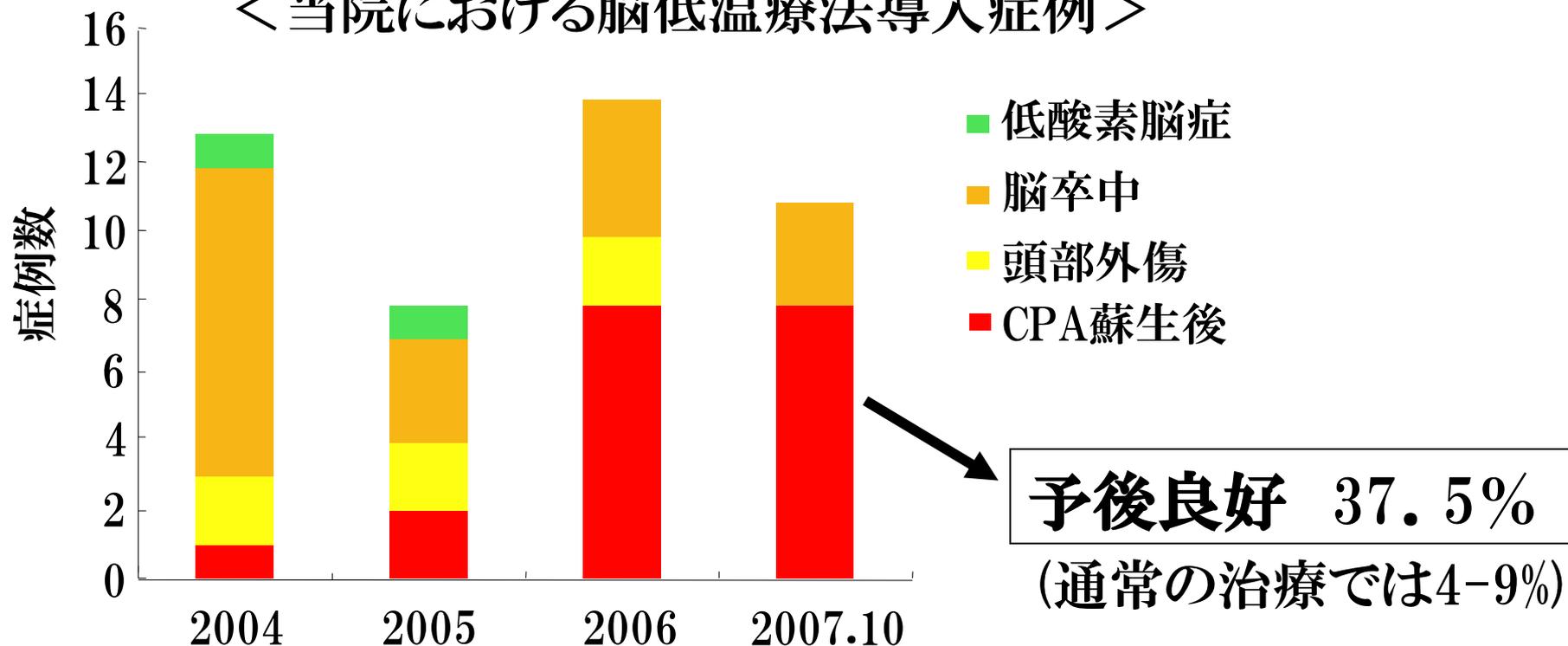
：滋賀医大救急部 284人(全科:831人・・・全科の患者数では、

国立大学 **42校中5位** (東京医歯大・神戸大・山口大・大阪大)！

世界標準を超えた治療をしています！

1) 心肺蘇生症例に対して脳低温療法を導入しています！

＜当院における脳低温療法導入症例＞



世界標準を超えた治療をしています！

2) 敗血症ショック症例に対して世界標準では求められていない**DIC治療**や**急性血液浄化療法**を積極的に導入し、低い死亡率を誇っています！

PMX-DHP (エンドキシン吸着療法)

PDF (Plasma filtration with dialysis) は、滋賀医科大学で開発されたオリジナルの治療法です！

重症敗血症に対する当院ICUでの治療成績：

ICU内死亡率16.7% (39.2%)、院内死亡率38.9% (49.6%)

(カッコ内はPROWESSregistry (世界標準データ) の値)



専属のスタッフのみで指導しています！

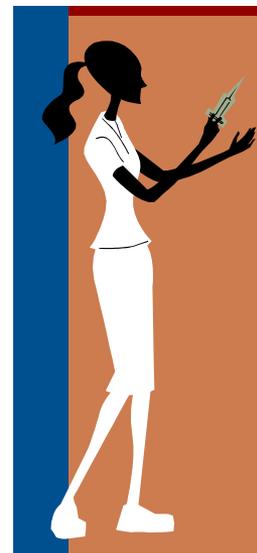
1) 24時間・365日、専属のスタッフが対応しています！

スタッフの専門分野が多岐にわたり、幅広い指導を行っております。

(日本救急医学会専門医5名、日本内科学会指導医3名、日本消化器病学会専門医2名、日本循環器学会専門医3名、その他日本集中治療医学会専門医、日本アフェレーシス学会専門医等々)

2) 担当医制でめりはりのある勤務体制です！

救急部門・ICU部門共に、
日勤(8:30-17:30)・夜勤(17:30-翌10:30)
の2交替制をとっております。



→(子育てしながらバリバリ働きたい女性にも最適！)

入局・研修を歓迎します！！

1) 入局

2009年4月 滋賀医大研修医2名・他大学救急部1名が入局

救急医専門医：5年、ICU専門医：3-5年、アフェーシス専門医：3年、
社会人大学院、長浜日赤救命救急センター等の関連施設への派遣

5年後位を目途に、**高度救命救急センター**指定と**DRヘリ**
を導入する方向で検討しています！



2) 研修

内科系・外科系講座等に入局後、重症管理習得の為の
研修(1-2年間)受け入れ歓迎！



救急集中治療 医学講座

Critical & Intensive Care Medicine